

今年も西教寺で 合同花まつり with 隣人祭

去る四月十五日、蔵本通支坊で恒例の合同花まつりを行いました。

ピラまき

日曜学校の生徒は五名、寺報でご案内しても応募ゼロ、初参式等でご縁のあった方にご案内して合計約十名。かくなる上は最後の手段、意を決して小学校前で（許可をとって）ピラ配りをしました。すると嬉しいことに西教寺で二十一名（合計三十九名）の参加となりました。



チラシの配布は、婦人会の皆様、協賛の小堀仏壇店の皆さん、門徒推進員の純誓さん、皆さんお忙しいのに感謝！

当日は

当日は、おつとめの後、信楽晃仁（安楽寺）さんのご法話。「何でも形は大事です。いただきます、ごちそうさまの合掌や仏さまに合掌、左右の手を合わせるの別々の二つのものがひとつになるといこと。食事の合掌は、生き物のいのちと私のいのちがひとつ



今年も隣人祭りの皆さんとコラボ。無農薬野菜「ゆうゆう」・雑貨「お茶のぼん」さん・すーぷの家」のスープが出店。スーぷ絶品でした。

になるといこと。仏さまを思つて合掌するのは、どんな時でも仏さまは私といつしよだよということ」とお話。その後は、ポップコーン、スーパーボールつり、ストラックアウト、パットゴルフなど、いろんな出店で楽しく遊びました。

うれしい一言

後日、お子さんといっしょに花まつりに参加されたご両親からメールを拝受。

花まつりありがとうございました。とてもいいお話が聞けてよかったです。いままでの我が家ではいただきません。手合ますは言うけど、手合ますことまではしなかったのですが、あの日の晩からは手を合わせていただきました。ありがとうございます。

皆さんいかがですか？私にはものすごく嬉しかったです。このすさんだ時代に、合掌して食事をする家庭が一世帯誕生したということが何よりも尊いことと感じます。頑張れど思うに任せぬ子ども会、ちよつと元気をなくしていたのですが、いっぺんに元気になりました。

花まつり弁当も

また、行事に参加できない方にもご家庭で花まつりをお祝いしてもらつてご縁をと、花まつり弁当を期間限



定で復活させました。業者は山崎家さんをお願いし、合計三十五個売れました。ただ食べるだけで終わらないようにお釈迦さまにまつわるご法話チラシも添えました。